

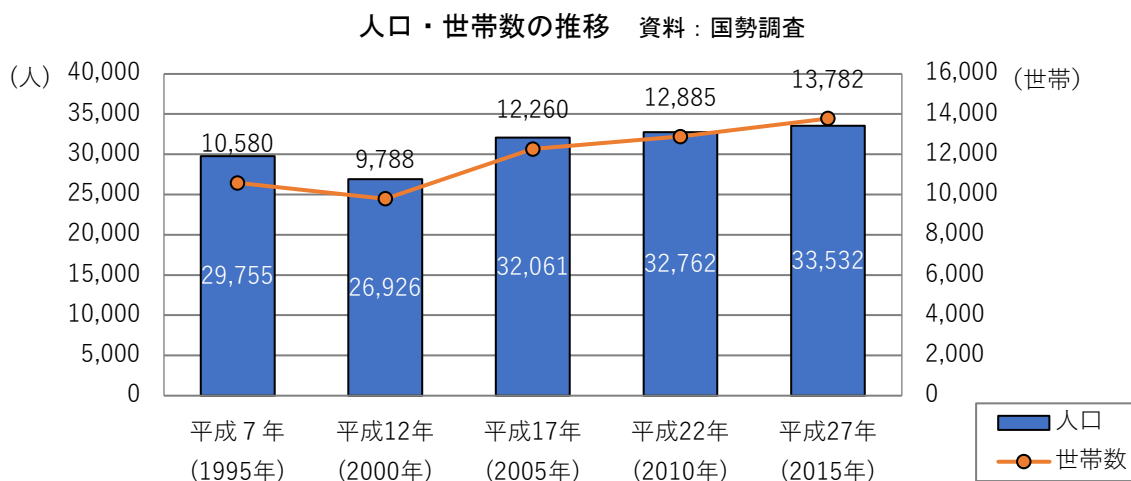
# 10)見前・永井地域

## (1)地域の現況

### ①地域データ

#### i)人口・世帯数

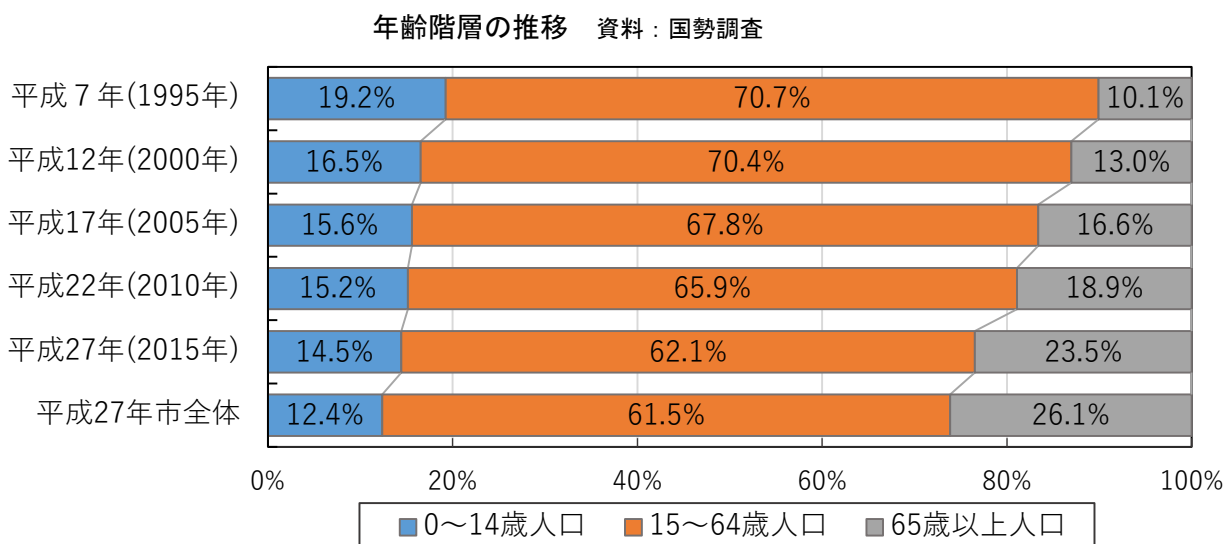
見前・永井地域の人口と世帯数はともに微増傾向にあります。



#### ii)年齢階層別人口割合

見前・永井地域は、高齢化の傾向にありますが、市全体に比べて年齢構成は、やや若くなっています。

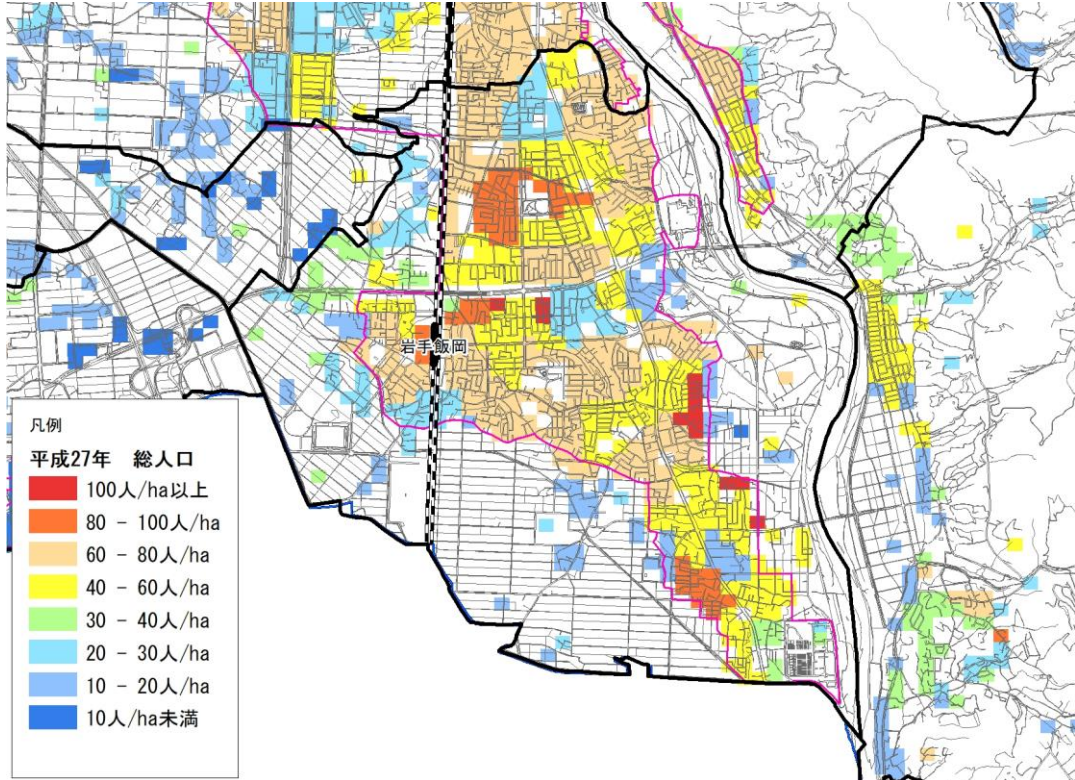
また、0～14歳人口の割合が高い地域となっています。



### iii)人口の分布状況

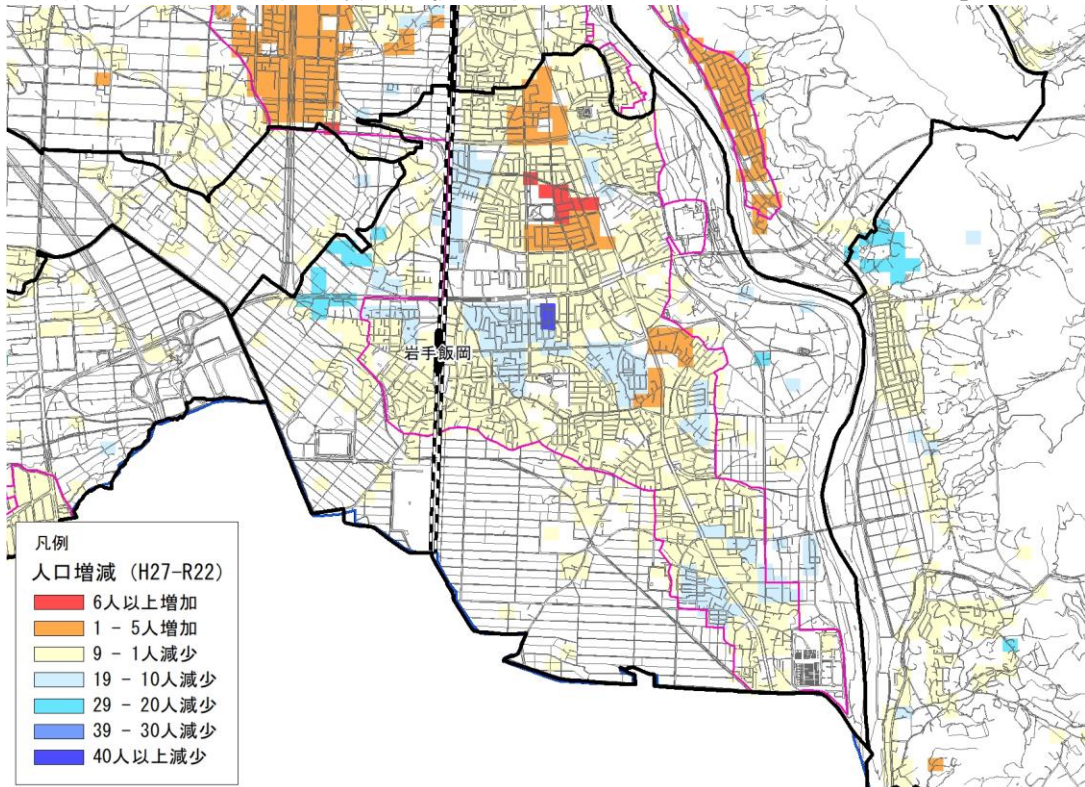
地域内の一部に 100 人/ha 以上の人口が集積しているエリアがみられます。津志田などに、将来的に人口の増加が見込まれるエリアがみられます。65 歳以上人口割合が 30%以上の範囲は中央に分布しています。

100mメッシュ総人口分布図 資料：平成 27 年国勢調査結果

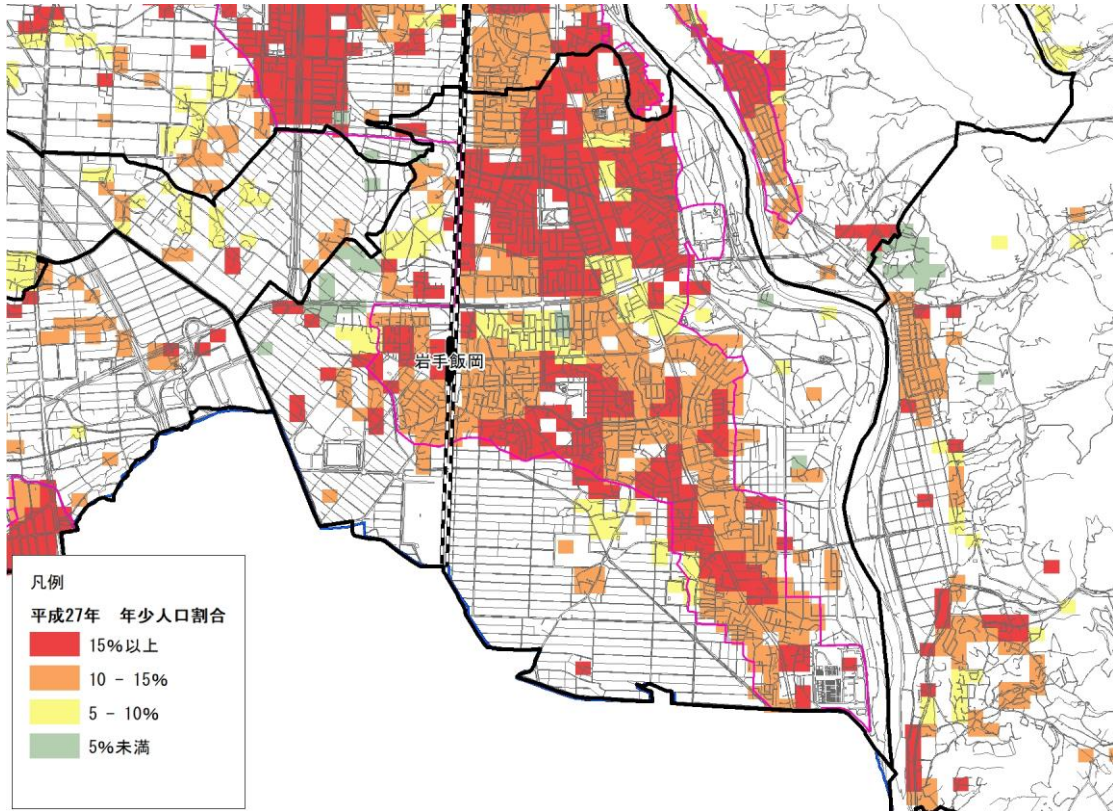


人口増減予測図 (平成 27 年～令和 22 年)

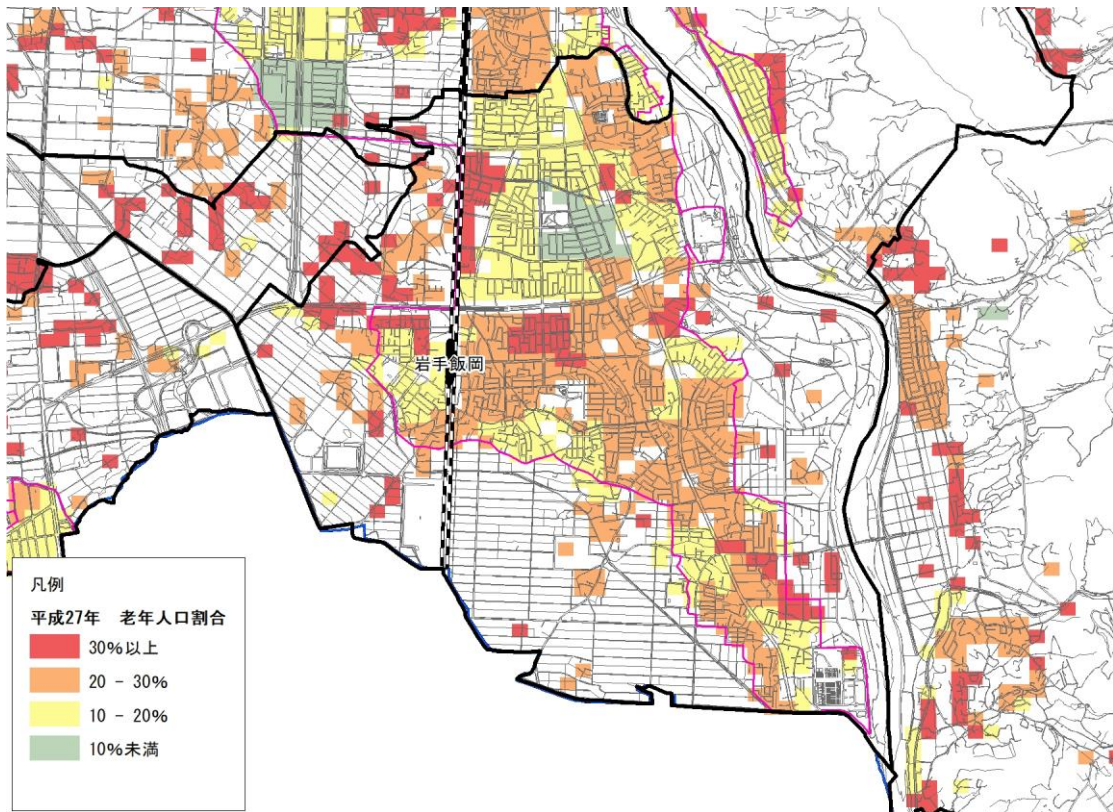
資料：平成 27 年国勢調査結果，国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツール」より作成



100mメッシュ 0～14 歳人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果



100mメッシュ 65 歳以上人口比率図 資料：平成 27 年国勢調査結果



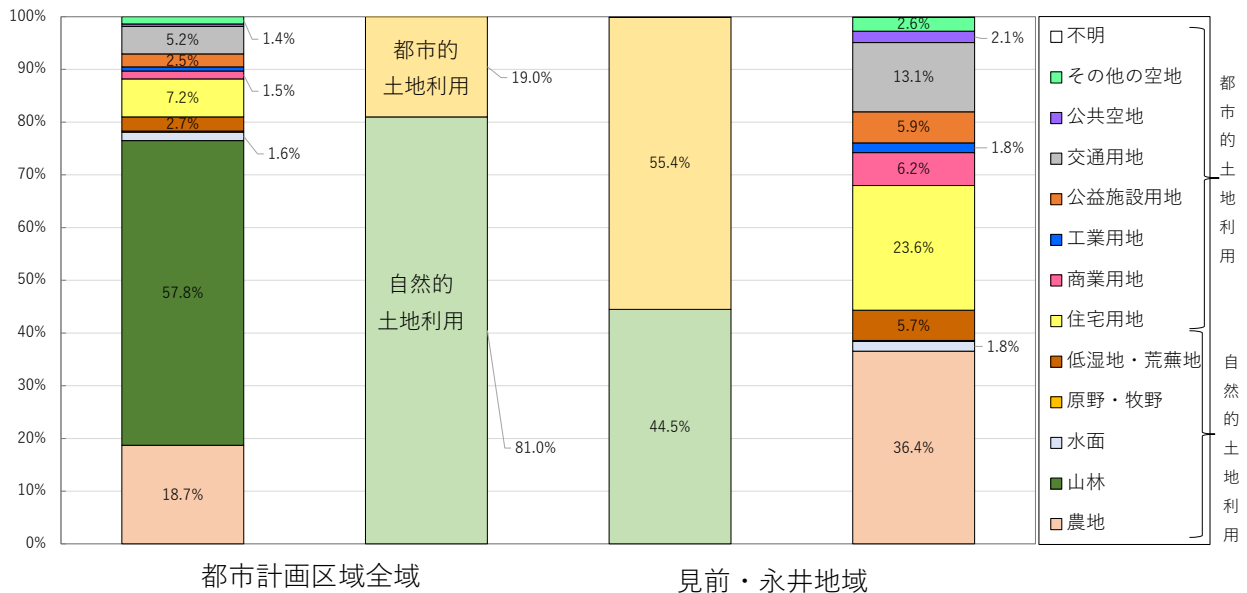
#### iv)土地利用の状況

見前・永井地域の土地利用は、都市的土地利用と自然的土地利用の割合が同程度となっています。

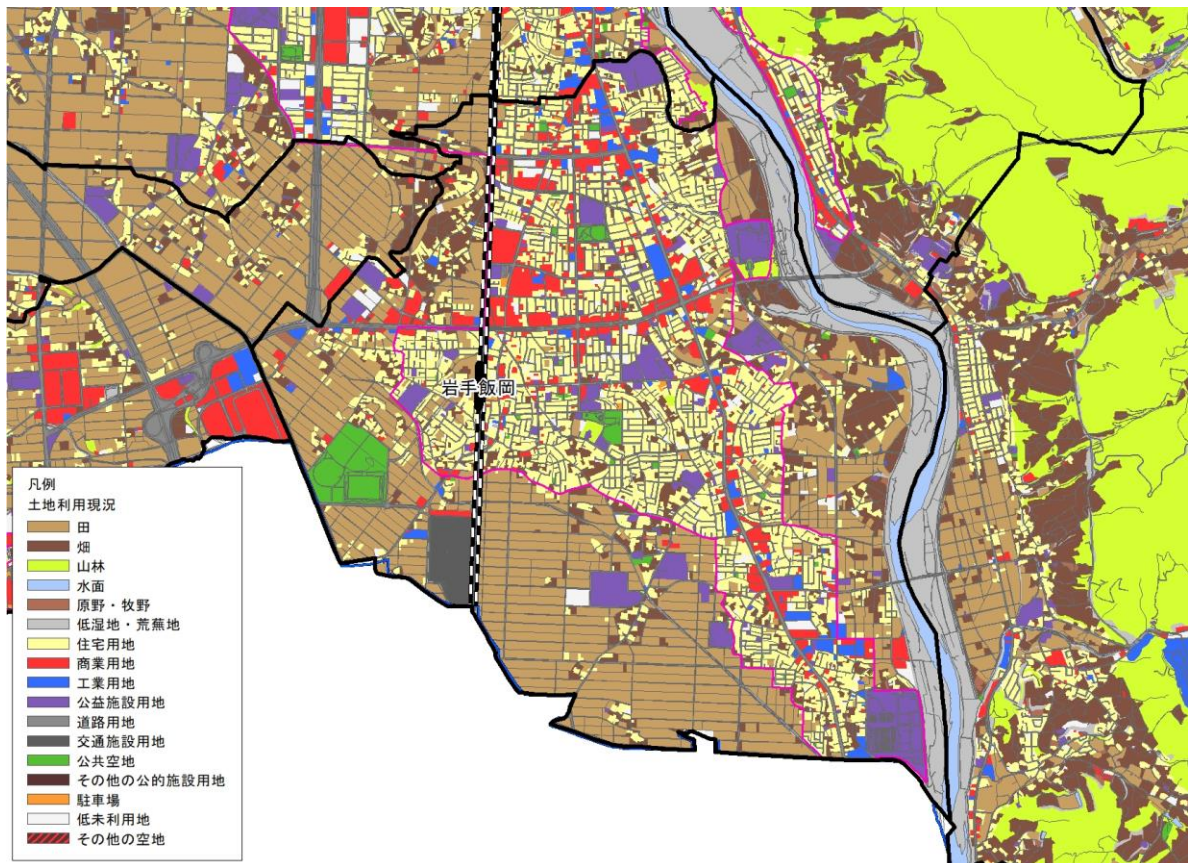
都市的土地利用においては、約4割を住宅用地が占めています。また国道4号沿道の商業用地や公益施設用地の割合が高くなっています。

自然的土地利用は市街地周辺に農地（主に田）があり、農業生産基盤となっています。

地域の土地利用構成と全地域との比較 資料：平成27年都市計画基礎調査



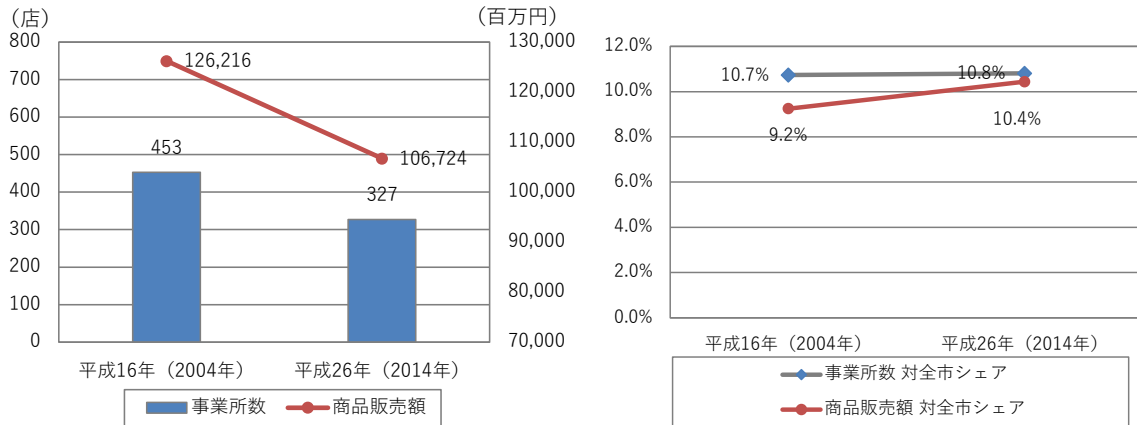
(地域の土地利用の割合が1%未満のものは、表記を割愛しました。)  
土地利用現況図 資料：平成27年都市計画基礎調査



## v) 商業の状況

地域内の事業所数，商品販売額とも減少傾向にありますが，対全市シェアは概ね維持しています。

産業関連指標と対全市シェア 資料：商業統計



## vi) 災害リスクの分布状況

北上川沿いの地域が洪水浸水想定区域となっています。地域の東側には浸水深が3.0m～5.0m未満の範囲が分布しています。一部に5.0m以上の範囲があります。地域内に土砂災害警戒区域等は見られません。

洪水浸水想定区域，土砂災害警戒区域等災害リスク図 資料：国土交通省，岩手県

